

第111回つくば人間学講座

回 覧

日 時 平成29年12月9日 (土)

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくばイノベーションプラザ 3F 大会議室

住所：つくば市吾妻1-10-1つくばセンタービル内 /バホール入口右隣

テーマ [今いじめに向き合う
～子どもを守るためにできることって何だろう～]

講 師 ^{すなが}須永 ^{ゆうじ}祐慈 氏

NPO法人 ストッフいじめ!ナビ 副代表/事務局長

先頃、新聞等でも大きく報道された取手市のいじめ問題は、まだ私たちの記憶にも残る悲しい出来事でした。「いじめの芽を少しでも取り除こう」と、教育現場はもとより、私たち大人も真剣に考え続けています。2013年には「いじめ防止対策推進法」ができたほか、2017年には、不登校の子どもを支援する「教育機会確保法」も施行され、子どもたちを取り巻く課題に、国や行政も動き始めてきました。しかし、いじめが社会問題化して40年近く経つにもかかわらず、いじめが無くなることはありません。また夏休み明けの9月1日前後に、一年で一番子どもの自殺が増えるという、過去40年のデータも公表されました。先日、NHKのニュース報道でこの問題が放送されましたが、そこにコメントしていたのが今回の講師である 須永 祐慈さんです。ご自身も小学校4年生のころ、些細なことからいじめにあい、それが原因で不登校となり、数年間の引きこもりを経験されました。その後、フリースクールという新たな居場所で育った経験の持ち主でもあります。

今回は、「いじめや不登校でわが子が立ち止まってしまったとき、どうしたらいいのか?」「少しずつ広がりをみせる多様な生き方」について、講師の思いをぜひ聞いていただきたいと思います。経験者だからこそ、傷ついた子どもたちの受け止め方や、大人ができることを語って頂けるものと思います。

* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばイノベーションプラザです!!

主 催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市
事 務 局 つくば市 市民部文化芸術課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265

第112回つくば人間学講座

日時 平成30年2月17日(土)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばイノベーションプラザ3F 大会議室

住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 /バホール入口右隣

テーマ 人工知能(AI)技術と人間はどう付き合っていくか

講師 おおさわ 大澤 ひろたか 博隆氏(筑波大学 システム情報系助教)

昨今、人工知能という言葉が毎日のようにニュースを賑わせていますが、今年度最後の人間学講座ではこの「人工知能・AI」に関する講座をお届けします。

本講座では、人間らしく振る舞う人工知能と人間との相互作用を研究する学問「ヒューマンエージェントインタラクション」の中で、人間の擬人化能力や社会的知能について研究をされている大澤先生が、AI・ロボット技術の現状から将来の可能性までやさしくお話しくださいます。

人工知能技術とは、インターネット上の膨大な情報や身の回りにあるセンサーデータを元に人間の活動を分析し学習できる「機械学習」技術として発達し、従来考えられなかったような応用を生み出しています。こうして発達した人工知能技術が、それまでの人間の価値観を変えたり、人間の行ってきた仕事を脅かしたりするのではないかと、という心配が、日本を含めた世界各地で巻き起こっていることも確かです。

一方で、現在の人工知能技術には能力が足りていない側面も数多くあり、長所も短所も多い現在の人工知能は、そのまま人間の役割を置き換えるほどの能力はありません。しかし、人工知能技術が私達の社会に入り込む上で、これまでの社会の仕組みや、私達の仕事の内容が大きく変わっていくことも、また避けられない流れです。

重要なのは、現在の人工知能技術の長所と、私達人間の長所を組み合わせ、より良い暮らしやすい社会を作り上げることです。そのためには、技術を生み出す研究者だけではなく、技術を使う社会の人々一人ひとりが、現在の技術の長所・短所の勘所を見抜く「知恵」を持ち、自分たちの抱える問題を正しく認識した上で、お互いに議論を始める必要があります。

*予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

*入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

*駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

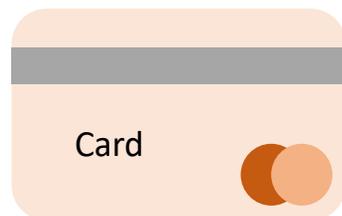
今回の会場は、つくばイノベーションプラザです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市
つくば市 市民部文化芸術課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265

第113回つくば人間学講座

キャッシュレス社会 いよいよ到来？

現金を持たずにカードやスマホで決済。これがキャッシュレス社会。
現金主義の国・日本で、どこまで浸透するのでしょうか？
仕組みとメリット・デメリットを専門家が解説します。



仕事で来日中の外国人が、うどんを注文しカードで支払いをしようとしたところ、現金のみと断られ「日本ほどの先進国が！」と驚いたそうです。

訪日外国人旅行者を対象に観光庁が行った調査によると、旅行中困ったことの上位に「両替・クレジットカード利用」が挙げられていました。せっかくの販売機会を逃すことになります。日本のキャッシュレス決済比率は20%に満たないところ、韓国では、90%以上がキャッシュレス。

経済産業省は4月に「キャッシュレス・ビジョン」を発表。キャッシュレス決済比率を2025年までに40%、将来的には80%を目指すと宣言しました。しかし、現金主義の国と言われる日本で、キャッシュレスはどこまで浸透するのでしょうか？

おサイフケータイ、モバイル決済、デビットカード、そして20代の1割が保有しているという仮想通貨など。様々な情報が溢れていますが、仕組みやメリット・デメリットが分からず、戸惑うばかり。

安全性はどうか？
資力を越えて使い過ぎてしまうのでは？
現金払いできない店が増えて不便になるのでは？など、不安は尽きません。
そこで今回は 専門の講師をお招きし、詳細をお話していただきます。

講師 **長瀬 毅** 氏

流通経済大学経済学部・大学院経済学研究科 准教授

先着100名
申込不要

日時 平成30年 **7** 月 **21** 日 (土) 14:00～16:00 開場13:30

場所 **つくばイノベーションプラザ** 3F 大会議室
つくば市吾妻1-10-1 ※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください。

乾杯！ つくばワイン

— 造り手は元研究者 —

つくばブランドのワインが生まれつつある。造り手は元研究者たち

なぜつくばなのか？

どんな風味のワインなのか？

つくばで本当に美味しいワインが出来るの？

そもそもワインってどうやって造る？造り手の元研究者ってどんな人たち？

とにかく一度味わってみたい！それにしてもつくばで世界に誇れるワインが出来たらいいよね

そんな思いを秘めて…造り手たちの話を聴く

※2017年つくばワイン・フルーツ酒特区認定

酒税法の酒類の最低製造数量基準が緩和され、小規模でのワインや果実酒の製造が可能となり、市内でのワイナリー展開が期待できる。

今村 ことよ 氏
Bee's Knees Vineyards 代表

守谷市出身。

筑波大学生物学類卒。

同大学院生命環境科学にて博士号取得。

第一三共株式会社にて研究・臨床開発に従事。

2013年 退職。

2015年 つくば市六所・沼田地区にて
Bee's Knees Vineyardsを開園

高橋 学 氏
Tsukuba Vineyard 代表

北海道宗谷郡出身。

北海道大学にて博士号取得。

1983年 通産省工業技術院地質調査所入所

(現産業技術総合研究所 地質総合センター)

専門として岩石や岩盤の室内力学試験等を担当。

2015年 つくば市の認定新規就農者として市内栗原地内で
Tsukuba Vineyardとしてワイン用ブドウ栽培開始。

2016年 定年退官。

平成30年

日時 11月17日(土) 開場13:30 14:00~16:00

申込
不要

無料

先着
100名

場所 つくばイノベーションプラザ 大会議室

つくば市吾妻1-10-1 ※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください。

次回は▶睡眠

講師 櫻井武教授 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 副機構長
人間の覚醒状態を維持する働きをもつ「オレキシン」の発見者

12 / 8(土) 14:00 ~ 16:00 開場13:30 つくばイノベーションプラザ

第115回つくば人間学講座

人間学講座は「市民で構成される実行委員会とつくば市が協働で開催する市民のための講座」 年4回開催

眠り

をあやつる

無料
申込不要
先着100名

脳のしくみ

12/8 (SAT) **13:30 開場**
14:00 ~ 16:00

つくばイノベーションプラザ

つくば市吾妻1-10-1 ※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください

わたしたちが毎日くりかえす、覚醒と睡眠。

睡眠はいやしの時間であるとともに
神秘を感じさせるときでもあります。

睡眠中、私たちの脳や身体はどうなっているのでしょうか？
そもそも人はなぜ眠るのでしょうか？

こうした疑問は、近年少しずつ明らかにされつつあるのです。

本講座では、睡眠にともなう不思議な生理現象や、
興味深い睡眠障害を説明しながら、

眠りの機能や、脳がどのように睡眠をコントロールしている
のかということを解説します。

眠りという不思議な世界を垣間見ることにより、
私たちが毎日営む「眠り」という時間に関して理解を深めて
いただければ幸いです。

櫻井 武 氏

さくらい・たけし



▶1964年生まれ

筑波大学大学院医学研究科修了。医師、医学博士

日本学術振興会特別研究員、筑波大学基礎医学系講師、テキサス大学ハワード・ヒューズ医学研究所研究員、筑波大学大学院准教授、金沢大学医薬保健研究域教授を経て、現在筑波大学医学医療系および国際統合睡眠医科学研究機構教授

▶1998年 覚醒を制御する神経ペプチド「オレキシン」発見

▶2010年度 つくば奨励賞、第14回安藤百福賞大賞、
第65回中日文化賞

▶2013年度 文部科学大臣表彰科学技術賞、第2回塩野賞受賞

▶著書『睡眠の科学』『食欲の科学』いずれも講談社ブルーバックス
『〈眠り〉をめぐるミステリー』NHK出版新書 など

世界の
あした
が見えるまち。
TSUKUBA

次回は

2/16 (土) 14:00~16:00
つくばイノベーションプラザ
つくば市長五十嵐立青
つくばのグランドデザイン(仮題)

第116回つくば人間学講座

つくば市長五十嵐立青が語る

つくばのランドデザイン

2/16

つくばイノベーションプラザ

14:00 ~ 16:00



2019

つくば市吾妻1-10-1

※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください

13:30 開場

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

市長は何を語るのか！

申込不要・入場無料・先着100名

人間学講座は市民で構成される実行委員会とつくば市が協働で開催する市民のための講座。年4回開催

主催▶つくば人間学講座 実行委員会・つくば市

事務局▶つくば市教育局生涯学習推進課 電話029-883-1111 edc074@city.tsukuba.lg.jp

2018年12月発行

第117回 つくば人間学講座

人間学講座は「市民で構成される実行委員会とつくば市が協働で開催する市民のための講座」

参加費無料

建築家が夢みた ユートピア

TSUKUBA



申込不要、先着100名

7/6

SAT

13:30 開場
14:00 ~ 16:00 講演

* 見学をご希望の方は
17時頃まで

つくばイノベーションプラザ

つくば市吾妻1-10-1 ※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください

2019年3月、「つくばセンタービル」を設計された磯崎新氏が「建築界のノーベル賞」とも言われる「プリツカー賞」を受賞されました。つくばには、ニューヨーク近代美術館設計者 谷口吉生氏によるつくばカピオ、京都駅設計者 原広司氏による竹園西小学校、やはりプリツカー賞受賞者 伊東豊雄氏による南3駐車場など、日本を代表する建築家による建物や公園などが数多くあります。まさに建築博物館都市TSUKUBAと言えます。

その斬新なデザイン、驚くべき仕掛けには、建築家たちのどんな思いが込められているのでしょうか？そして建築家たちはつくばにどんな夢を見たのでしょうか？

日頃、何気なく眺めている建築物に改めてスポットライトを当てます。

なお、講座終了後には、つくばセンター広場・オークラフロンティアホテル・南3駐車場・つくばカピオを見学します。

(自由参加)

永井 正毅 氏

ながい まさたけ

特定非営利活動法人 つくば建築研究会 副理事長
独)UR都市機構 東日本賃貸住宅本部
再開発工事事務所長

- 1965年 茨城県日立市生まれ
- 1992年 千葉大学大学院建築学専攻修了
- 同年 住宅・都市整備公団(現UR都市機構)入社
- 1994年 つくば開発局 都市整備部 建築課勤務
つくばカピオ(谷口吉生)、
ひたち野リフレ(妹島和世)を担当
- 2011年 宮城震災復興支援事務所
支援調整第2チームリーダー等を経て
2019年より現職 54歳

次回は **9/28** (土) 14:00~16:00

つくばイノベーションプラザ

「悩める僕たちがはじめたこと」
～ボードゲームバーとシェアハウス～(仮題)
木本一颯氏 富樫弘考氏

主催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市

事務局 つくば市教育局生涯学習推進課 電話029-883-1111 edc074@city.tsukuba.lg.jp 2019年5月発行

2019. 9 / 28 土曜日

開場13:30 講演 14:00-16:00

つくばイノベーションプラザ3F

講演会終了後は
木本一颯さんと
フリートーク！
16:00-18:00
BiViつくば交流サロン

ひとりぼっちをつくらない。 本当の居場所とは？

転んでしまったが、起き上がろうとしている人へ

現代の日本にて、社会における繋がりやネットの広まりと相まって希薄になっていると言われています。家庭、学校、職場。そのどこにいても安らぎを得られない人達の声なき声は、多くはどこにも届かず消えています。ありのままにいられるコミュニティ。心安らげる空間。そのような温かみを求める想いは、信頼できる人間関係の中で満たされるのではないのでしょうか。

今回はサラリーマンを辞め、つくば市でシェアハウスとボードゲームバーという形で「居場所づくり」を行う木本一颯氏を講師に迎え、社会と繋がれない苦しみを抱える人達の現状に向き合います。

きもと かずさ

講師 **木本一颯**

1992年 生まれ。千葉県出身

2016年 筑波大学哲学学科卒業

銀座でコンサルタントを勤めるも精神的不調で退職
友人に電話すると、坂東市の実家に誘ってくれ2週間ほどのんびりと過ごす。
環境が変わったことや、友人の家族や近所の人々のやさしさもあり世界が広がる。
悩める人を救うため、坂東市で友人とともにシェアハウスを共同経営。
リバ邸茨城の立ち上げに携わる。

2018年 リバ邸を独立。つくばで「いろり」を立ち上げる。



次回: **10/26土** 14:00-16:00
イノベーションプラザ

— 景観からのまちづくり —
講師 菅谷元彦氏(つくば景観ワーク代表)

とっておき つくばの景観

あなたの知らないつくばの風景

つくばでは他の地域にはない独自の優れた景観を
そこかしこに見ることができます。

それはなぜでしょうか？

今回の講座では、筑波山が美しく見えるポイント、
秘密の桜、街並み、田園風景、煌めくせせらぎ、祭り。。。
私たちが見つけたとっておきのつくばの景観を紹介しながら、
あなたの知らないつくばの魅力とその背景に迫ります。



10月26日(土) 14:00~16:00

会場 | つくばイノベーションプラザ

つくば市吾妻1-10-1

※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください。

講師 | 筈谷元彦 (はずたにもとひこ)

市民有志が協働で地域の景観を考える「つくば景観ワーク」代表
2005年のつくば市都市計画マスタープラン策定に参加。つくば市
の優れた景観を紹介する小冊子「つくばの景観100」の作成、市が
開催してきた景観見学会に協力。



第120回つくば人間学講座

髪

本当の肌の健康

もう何が本当かわからない！と思っているあなたに

ぶつぶつ

かゆい 乾燥

はれてる



1.19 2020
SUN

皮膚科学・医学博士
がお話します

藤本 学 教授



1992年東京大学医学部医学科卒業。
同大学医学博士。筑波大学の教授を
経て、現在は大阪大学大学院医学系
研究科皮膚科学教授。

14:00 - 16:00 OPEN 13:30

会場 | つくばイノベーションプラザ

つくば市吾妻1-10-1

お車でお越しの方は有料駐車場をご利用ください

申込不要・先着100名・入場無料

肌の健康 | 皮膚・毛髪・爪などについて知っておくとよい知識
皮膚の健康を守るために心がけること、皮膚の老化
皮膚病 | 身近な皮膚病と気を付けないといけない皮膚病
アトピー性皮膚炎、帯状疱疹、皮膚がん など

主催:つくば人間学講座実行委員会・つくば市(生涯学習推進課) ☎029-883-1111 ✉edc074@city.tsukuba.lg.jp
つくば人間学講座は、実行委員(市民)と市が協働で開催しています。2020年には25周年を迎えます。2019年11月発行

つくば
人間学
講座HP

